

沖縄市オープンデータアイデアソン2025
事前講座

ハンズオン手順書

目次

沖縄市ダッシュボードを使おう！	3
基本の使い方を学ぼう	3
実際に操作して、使い方に慣れよう！	4
ChatGPTでデータ分析を体験しよう！	5
アカウントの作成	5
①ChatGPTのページを開く	5
②Googleアカウントで登録する	6
③必要情報の入力	6
ChatGPTの基本操作	7
①プロンプトの入力・送信	7
②新しいチャットの作成	7
③チャット履歴の確認	7
環境を整える	8
ChatGPTに読み込ませるデータを探す	9
①ChatGPTでデータを探す。	9
取得したデータを ChatGPT に読み込ませる	10
①データを読み込む前にプロンプト(指示文)を読み込ませます。	10
②ダウンロードしたCSVファイルをテキストで、ChatGPTに読み込ませます。	10
データを組み合わせて分析する	13
①労働力のデータを探す	13
②労働力のデータをChatGPTに読み込ませる	13
③人口データと労働力のデータを組み合わせる	15
データ分析の体験が終わった方へ	15
沖縄市オープンデータマップを使って、複数データの可視化をしよう！	16

沖縄市ダッシュボードを使おう！

沖縄市では、オープンデータの公開だけでなく、データを視覚的に分かりやすく理解できるようダッシュボードも公開しています。

ダッシュボードとは、表やグラフを用いてデータを可視化し、直感的に情報を理解できるようにするツールです。文字や数字だけではわかりにくい内容も、簡単に分析や比較ができるため、新たな課題の発見や問題提起に取り組みやすくなります。

アイデアソンでは、地域の課題を読み解くために、沖縄市のデータがたくさん詰まっているこのダッシュボードを活用していきます。

▼沖縄市ダッシュボード

<https://www.city.okinawa.okinawa.jp/k010-004/shiseijouhou/dashboard/p00001.html>

基本の使い方を学ぼう

沖縄市のダッシュボードでは、表示されているグラフや文字をマウスでクリックすることで、関連するデータを動かすこともできます。

データを動かすことで、より深く掘り下げて探索でき、新しい発見につなげることが可能です。

沖縄市公式HPより、操作の動画付きの資料がダウンロードできます。資料はデータ容量が大きいため、通信環境にご注意のうえダウンロードをお願いします。

▼沖縄市 ダッシュボード操作マニュアルページ

<https://www.city.okinawa.okinawa.jp/k010-004/contents/rireki/ideason/p00028.html>

実際に操作して、使い方に慣れよう！

ダッシュボードを実際に使う練習をしてみましょう。

以下の質問1～5にダッシュボードを使って回答してみましょう！

質問1：沖縄市内の2025年10月の総世帯数は何世帯ですか？

▼使用するダッシュボード：沖縄市 毎月人口統計

<https://www.city.okinawa.okinawa.jp/k010-004/shiseijouhou/dashboard/tukibetujinnkou.html>

ヒント：ダッシュボードを開いたらすぐ見つかるよ

質問2：沖縄市内の2024年10月の総世帯数は何世帯ですか？

▼使用するダッシュボード：沖縄市 毎月人口統計

<https://www.city.okinawa.okinawa.jp/k010-004/shiseijouhou/dashboard/tukibetujinnkou.html>

ヒント：フィルター機能を使ってみよう

質問3：2025年8月の行政区「美里」の子ども(0～14歳)の人数は何人ですか。

▼使用するダッシュボード：年齢階級別人口

<https://www.city.okinawa.okinawa.jp/k010-004/shiseijouhou/dashboard/jinkoupyramid.html>

ヒント：複数のフィルター機能を組み合わせてみよう

質問4：2022年の新規求人数が3番目に多い産業種別は何ですか。

▼使用するダッシュボード：令和5年度版沖縄市統計書の分野「3. 労働力」項目12「産業別新規求人数(沖縄職安管内)」

https://www.city.okinawa.okinawa.jp/k010-004/shiseijouhou/dashboard/r5_roudouryoku.html

ヒント：左のバーの「8.以降へ移動」を押すと「新規求人数」が表示されるよ

並び替え機能を使ってみよう

質問5：45～59歳の失業率は何%ですか。

▼使用するダッシュボード：令和5年度版沖縄市統計書の分野「3. 労働力」項目6「労働力状態、年齢、男女別15歳以上人口 総数」

https://www.city.okinawa.okinawa.jp/k010-004/shiseijouhou/dashboard/r5_roudouryoku.html

ヒント：複数選択機能を使ってみよう

複数選択をする時は、Ctrlキー(Windows)、commandキー(Mac)を使おう

【回答】

質問1：68,049世帯

質問2：67,346世帯

質問3：2,356人

質問4：建設業

質問5：5.23%

ChatGPTでデータ分析を体験しよう！

この手順書に書かれているプロンプト(指示文)をChatGPTに読み込むことで、生成AIを使ったデータ分析を体験することができます。プロンプトとは、ChatGPTに「どう答えてほしいか」をあらかじめ伝えるための文章です。なぜ、このプロンプト(指示文)が必要なのかを理解しながら、生成AIを使ったデータ分析を体験してみましょう！

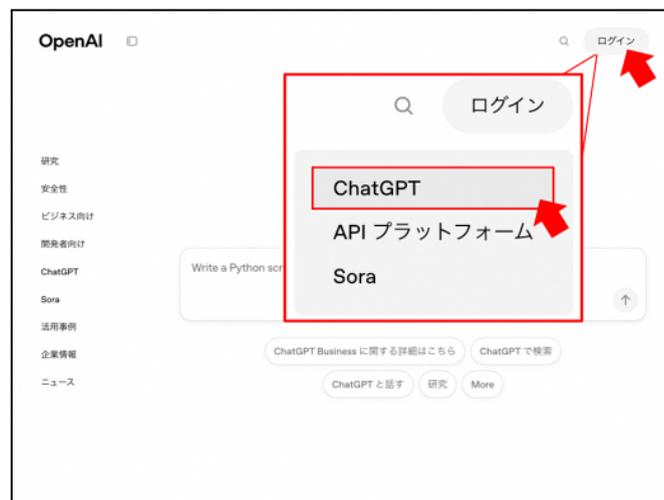
なお、本手順書は生成AIを活用したデータ分析の体験を目的としているため、ChatGPTそのものの操作方法に関するご質問には対応できません。あらかじめご了承ください。(2025年10月現在 ChatGPT-5モデルを使用)

アカウントの作成

まず始めに、ChatGPTのアカウント作成からです。ここではGoogleアカウントを使って、簡単に登録する方法を説明します。他にも電話番号、ご自身の使用しているメールアドレスなどでも登録は可能です。また、ログインをしなくてもChatGPTは利用できますが、使用できる機能が制限されてしまいます。

①ChatGPTのページを開く

1. ブラウザ(Chrome、edgeなど)で <https://chat.openai.com/> を開きます。
2. 画面右上にある「ログイン」をクリックし、「ChatGPT」を選択します。



②Googleアカウントで登録する

1. 「Continue with Google (Googleで続行)」を選びます。
2. Googleアカウントのログイン画面が表示されるので、ご自身のGoogleアカウントを選びます。
3. パスワードを入力してログインします。



③必要情報の入力

1. ChatGPTの登録画面が表示されたら、名前と生年月日を入力します。
2. 「ChatGPT」のご利用目的は、「スキップする」を選択します。

ChatGPTの基本操作

①プロンプトの入力・送信

ChatGPTとのやり取りは「プロンプト」と呼ばれる指示や質問の文章を入力して行います。画面中央、または下部の入力欄にプロンプトを入力し、送信ボタンまたはEnterキーを押すと、ChatGPTが内容を読み取り応答します。

入力欄で改行したい場合は、以下のキー操作で行えます。

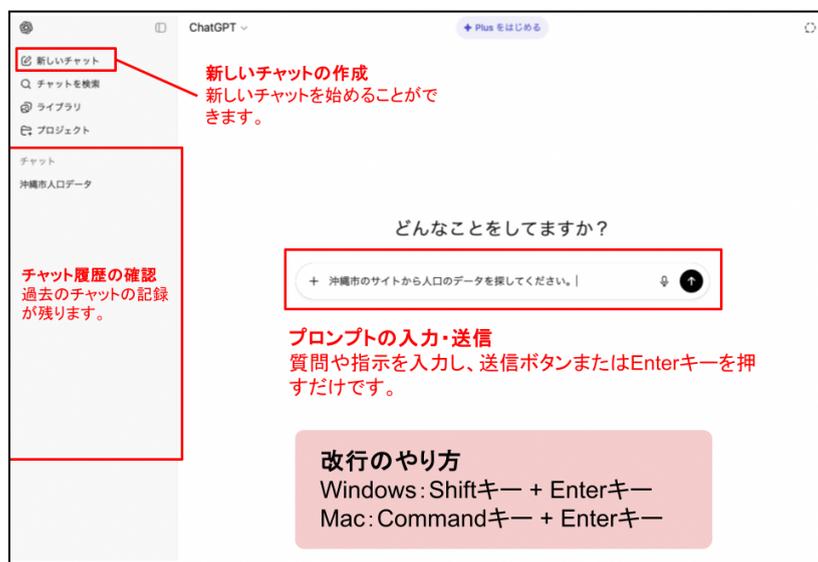
- Windows: Shiftキー + Enterキー
- Mac: Commandキー + Enterキー

②新しいチャットの作成

別のテーマで新しく会話を始めたい場合は、新しいチャットを作成します。画面左上の「新しいチャット」ボタンをクリックすると、新しい会話を開始できます。

③チャット履歴の確認

ChatGPTとのやり取りは「チャット」という単位で保存されています。過去のチャットを確認したい場合は、画面左側のサイドバーから該当のチャットを選択し確認できます。



ChatGPT操作画面の画像

環境を整える

ChatGPTはとても柔軟に答えてくれるツールですが、そのまま使うと人によって違う答えが返ってきたり、有料プランの案内など不要な情報が混じることがあります。

そこで最初に「こういう前提で教えてください」と伝えるプロンプトを入れて、環境をそろえる＝みんなが同じ条件でスタートできるようにします。

無料版の場合、何回かChatGPTとやりとりを行うと前提を忘れてしまうことがあります。そのようになったら、再度「こういう前提で教えてください」と伝えるプロンプトを入れるなど、適宜操作を行ってください。また、無料版を何度も使用していると、利用制限回数に到達して、回答の品質が落ち、十分な回答が得られないこともあります。

(緑の枠内の文字をコピーしてプロンプトへ貼り付けます)

これからの質問には、以下の前提で回答してください。

- 無料版で利用可能な範囲で答える
- 有料プランの案内や切替の提案は不要
- 日本語で分かりやすく説明する
- 表や箇条書きを活用し、読みやすく整理する



ChatGPTに読み込ませるデータを探す

ChatGPTに読み込ませるデータを探します。みなさんに探してもらうデータは、沖縄市の人口に関するデータです。ChatGPTを使って、公開されているページを教えてください！

①ChatGPTでデータを探す。

1. プロンプト(指示文)をChatGPTに読み込ませます。「沖縄市の人口に関するデータを探して」でももちろん回答が帰ってきますが、調べるサイトやファイルの形式などが決まっていたら、きちんと書いた方が、必要なデータを探しやすいです。

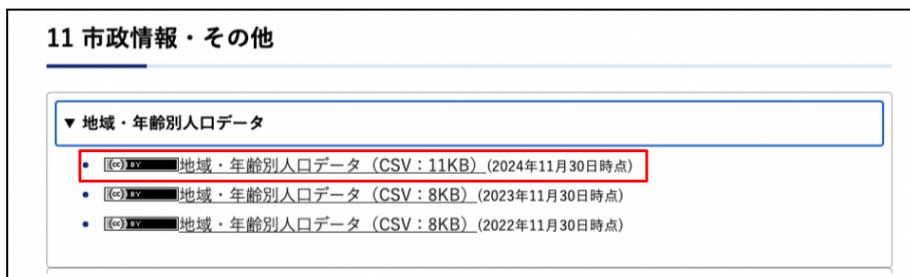
沖縄市の公式サイトで、人口に関するCSVファイルが掲載されているページを探してください。オープンデータがいいです。

予想される回答：

以下のデータが公開されているサイトのリンクも合わせて回答される。

- ・沖縄市「地域・年齢別人口データ」
- ・沖縄市統計書「2,人口」ダッシュボード
- ・沖縄市オープンデータカタログページ

2. 回答の結果を確認して、目的のCSVファイルをダウンロードします。使用するデータは「沖縄市オープンデータ」に公開されている「地域・年齢別人口データ(CSV)(2024年11月30日時点)」を使用します。



ChatGPTでデータを探すことが難しい場合は、こちらのURLより「沖縄市オープンデータ」へ移動し、「11 市政情報・その他」から該当データのダウンロードをお願いします。

▼沖縄市オープンデータ

<https://www.city.okinawa.okinawa.jp/k010-004/shiseijouhou/opnedata/index.html>

取得したデータをChatGPTに読み込ませる

いよいよ、ChatGPTにデータを読み込ませてみましょう！無料版でファイルを読み込ませることは、制限がありますが、その制限を気にすることなく、データ分析を行うためのコツをお伝えいたします。有料版であれば、ファイル読み込み数を気にすることなく、データ分析を行うことができます。

①データを読み込む前にプロンプト(指示文)を読み込ませます。

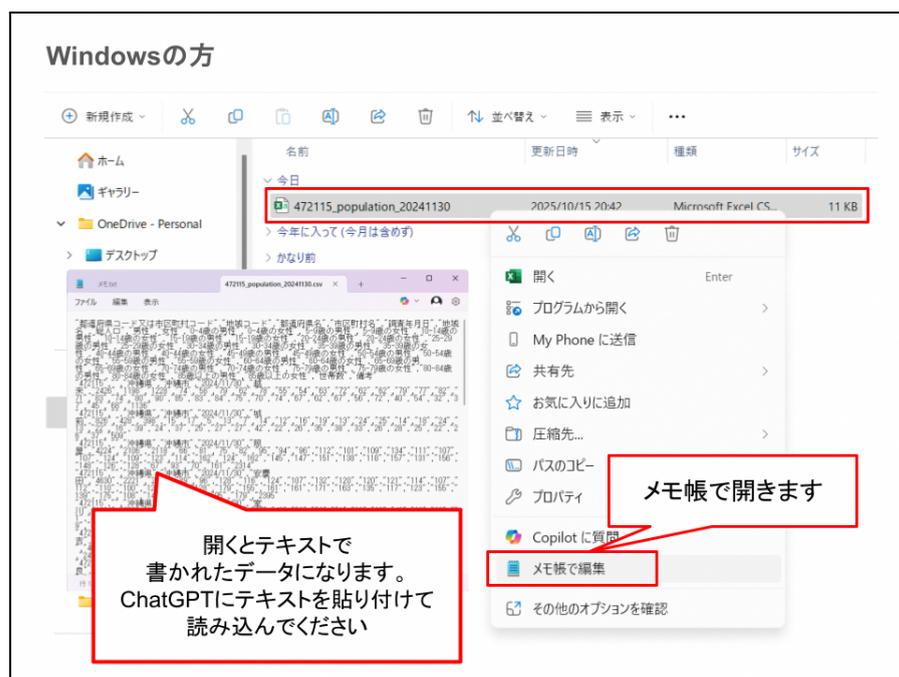
1. 無料版のChatGPTでは表やグラフ作成が制限されており、有料版への案内が表示される場合があります。そこで、スムーズに分析できるよう、このプロンプト(指示文)を使用します。

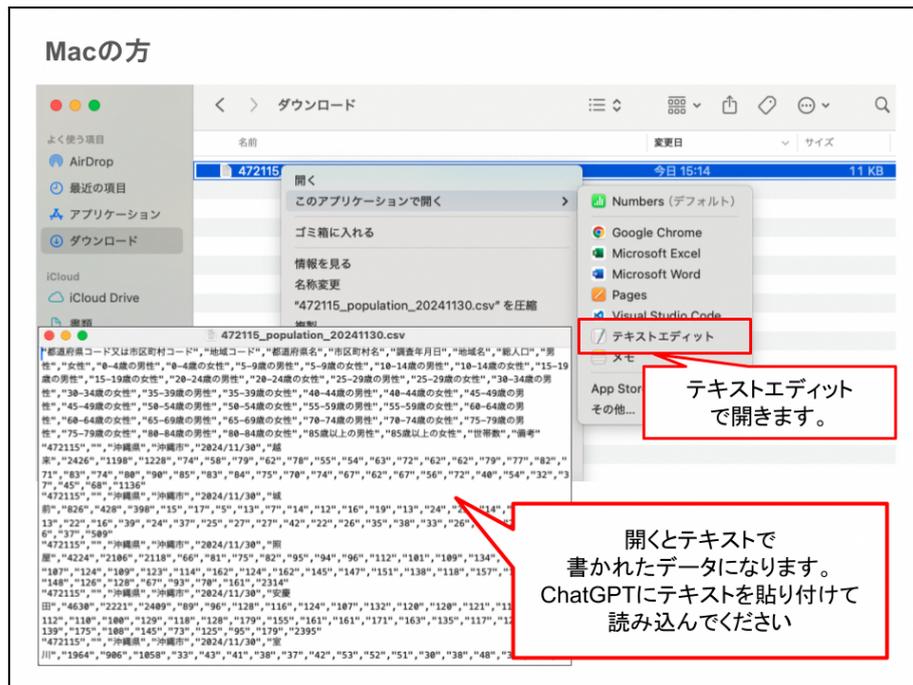
以下は沖縄市の地域年齢別人口のデータです。このデータからわかることを、わかりやすく日本語で説明してください。表やグラフは作らず、言葉だけで教えてください。データは今から送るので、少々お待ちください。

②ダウンロードしたCSVファイルをテキストで、ChatGPTに読み込ませます。

無料版だとCSVファイルをそのまま読み込ませると、制限がかかってしまうので、CSVファイルをメモ帳などで開き、テキストをChatGPTに入力する方法を行っていきます。

1. ダウンロードしたCSVファイルを「メモ帳(windowsの方)」または「テキストエディット(macの方)」で開く。





2. テキストデータを全て貼り付けて、データをChatGPTに読み込ませます。
(ショートカットキーのご案内: テキストファイルにカーソルをおき、Windowsは「Ctrl+A」、Macは「command+A」で、全選択可能です。)



予想される回答:

人口の多い地域と少ない地域

最も人口が多い地域は美里(約12,374人)。次いで高原(約8,626人)、泡瀬(約8,000~9,000人規模)、比屋根(約7,196人)、古謝(約6,548人)、宮里(約6,351人)など。

→これらは沖縄市の中でも大きな住宅地で、子どもから高齢者まで幅広い世代が住んでいます。

人口が少ない地域は吉原(約412人)、城前(826人)、八重島(744人)など。

→ 小規模な地域コミュニティで、世帯数も少なめです。

子どもの多い地域(0~14歳人口)

美里、泡瀬、高原、比屋根、古謝、宮里など大規模地域は、子どもの数も多い。例えば美里は「0~14歳」が1,500人以上いて、市内でも子育て世帯が集中する地域といえます。

高齢者の多い地域(75歳以上)

胡屋、照屋、安慶田、諸見里、美里などは、75歳以上が400~600人規模と多め。城前や吉原は人口全体が少ない分、高齢者の人数も少ない。高齢化が進む地域と、子育て世帯中心の地域が分かれているのが見て取れます。

働き盛り世代(30~49歳)の特徴

高原、美里、泡瀬、比屋根、古謝などは30~40代が特に多く、住宅街として成長してきた歴史を反映しています。逆に小規模地域(城前、八重島、吉原など)**はこの世代が少なく、世代構成に偏りが見られます。

地域の特徴

大規模住宅地型(美里・高原・泡瀬・比屋根・古謝)

→ 人口も子どもも多く、学校・商業施設との結びつきが強い。

高齢化進行型(胡屋・照屋・安慶田・諸見里)

→ 戦後からの古い住宅地で、高齢者比率が高い。

小規模コミュニティ型(吉原・城前・八重島など)

→ 人口規模が小さく、集落に近い雰囲気。

新興住宅地型(宮里・園田・登川など)

→ 若い世代が多く、今後も人口増が期待される地域。

地域ごとの特徴

美里・胡屋・比屋根: 人口規模が大きく、子どもから高齢者までバランスよく存在。住宅地として人口集中。

基地内・吉原・城前: 人口が少なく、特に高齢者が少ない。若年層中心の小規模地域。

南桃原・安慶田・照屋: 高齢者人口が多めで、福祉施設や医療施設の需要が高い可能性。

人口ピラミッド型の特徴:

子ども世代と働き盛り世代がそれなりにいる地域 → 将来人口維持の期待あり

高齢者が突出して多い地域 → 将来的な福祉・介護ニーズが高い地域

まとめ

「美里・泡瀬・高原」などの人口集中地と、

「胡屋・照屋」などの高齢化地域、

「吉原・城前」などの小規模地域

という三つの特徴的なエリア構成があることが分かります。

データを組み合わせて分析する

人口のデータと労働力のデータを組み合わせて分析を行ってみましょう。データを組み合わせることで、今まで見えていなかったことを発見することができます。ChatGTPを使って、人口のデータと労働力のデータから、沖縄市での課題を発見してみましょう。

①労働力のデータを探す

1. プロンプト(指示文)をChatGPTに読み込ませて、データを探します。

沖縄市の地域年齢別人口と組み合わせて分析しやすい、労働力に関するオープンデータを教えてください。(沖縄市のオープンデータサイトにあるCSVファイルの名称で教えてください)

予想される回答:

「令和5年度版 統計書 3. 労働力」ダッシュボードで公開されているCSV データ
・R5沖縄市統計書_労働力状態、年齢、男女別15歳以上人口(国勢調査)など

2. データをダウンロードする

- 2.1. 回答の結果を確認して、目的のCSVファイルをダウンロードします。

- [3_4 R5沖縄市統計書 15歳以上市町村別労働力状態 \(国勢調査\) \(CSV : 6KB\)](#)
- [3_5 R5沖縄市統計書 労働力状態、男女別15歳以上人口の推移 \(国勢調査\) \(CSV : 20KB\)](#)
- [3_6 R5沖縄市統計書 労働力状態、年齢、男女別15歳以上人口 \(国勢調査\) \(CSV : 34KB\)](#)
- [3_7 R5沖縄市統計書 市町村別産業 \(大分類\) 別15歳以上就業者数 \(国勢調査\) \(CSV : 25KB\)](#)
- [3_8 R5沖縄市統計書 産業 \(大分類\) 15歳以上就業者数町・丁・字等 \(CSV : 48KB\)](#)

ChatGPTでデータを探すことが難しい場合は、こちらのURLより「沖縄市統計書／3労働力」へ移動し、「3_6_R5沖縄市統計書_労働力状態、年齢、男女別15歳以上人口(国勢調査)」のダウンロードをお願いします。

▼沖縄市統計書／3労働力

https://www.city.okinawa.okinawa.jp/k010-004/shiseijouhou/dashboard/r5_roudouryouku.html

②労働力のデータをChatGPTに読み込ませる

1. 以下のプロンプト(指示文)を読み込ませた後に、ダウンロードしたデータをメモ帳やテキストエディタを開き、テキストデータを全て貼り付けて読み込ませます。

以下は沖縄市の労働力に関するデータです。このデータからわかることを、わかりやすい日本語で説明してください。表やグラフは作らず、言葉だけでお願いします。データは今から送るので、少々お待ちください。

予想される回答：

年齢階層ごとの特徴

15～19歳：労働力率は15.6%と低く、非労働力人口の大半（約95%）が「通学」。学生中心の層で、就業者は「通学の傍ら仕事」が多い。失業率は12.5%と高め。

20～24歳：労働力率75.4%と一気に上昇。ただし失業率も10.4%と高く、就職活動期の不安定さが反映されている。

25～34歳：労働力率が約90%前後とピーク。失業率は5～7%台まで下がる。主に「フルタイム就業者」が中心。

35～49歳：労働力率 87～89%、失業率 4～5%台。安定した働き盛り世代。

50～64歳：労働力率が少しずつ低下（80% → 69%）。就業は維持するが、非労働力人口（特に「家事」「その他」）が増える。

65歳以上：65～69歳で労働力率46.6%、70～74歳で、30.4%、75歳以上では一気に16%以下に。

ただし「主に仕事」のほかに「家事のかたわら仕事」「その他」も多く、フルタイムではなく多様な働き方が目立つ。

男女別の特徴

男性

- ・労働力率は71.6%（女性より高い）
- ・失業率は6.7%と全体よりやや高め
- ・「通学の傍ら仕事」割合が女性より多い傾向

女性

- ・労働力率は男性より低いが、20～34歳ではかなり高い水準
- ・非労働力人口で「家事」比率が圧倒的に高く（特に30代以降）、出産・育児や家庭責任による離脱が顕著

社会的な読み取り

若年層（15～24歳）の失業率が高い→ 就職氷河期ではないが、初職獲得やキャリアの安定に課題あり。

25～49歳が労働力の中核→ 安定的な就業率・低失業率。地域の経済を支える層。

50代後半から労働力率が低下 → 定年や早期リタイアの影響。

高齢者も一定数就業→70代前半でも約3割が働いており、再雇用や自営業などで就労継続。

まとめ

「若年層の就職支援」

「女性の家庭・育児との両立支援」

「高齢者の多様な就労機会づくり」

といった政策課題が浮かび上がります。

③人口データと労働力のデータを組み合わせる

3. 人口データと労働力データを掛け合わせて、わかることをChatGPTに聞きます。

沖縄市の地域年齢別人口データと労働力データを組み合わせると、どのような地域課題が見えてきますか？

わかりやすい日本語で説明してください。

予想される回答：

若年層(15～24歳)が多い地域の課題

美里、高原、泡瀬、比屋根など大規模住宅地には子どもや若年層が多い。労働力データでは、この年代は「通学中が多い」「失業率が高い(10%前後)」という特徴あり。これらの地域では就職支援やインターン、地元企業との接点づくりが課題になる。

→ せっかく若者人口が多いのに、地元には仕事がなければ流出してしまう。

働き盛り世代(25～49歳)が多い地域の課題

美里、高原、古謝、宮里などは30～40代の人口も多く、地域の労働力の中心。労働力データでは、この世代は「労働力率が90%近く」「失業率は比較的低い」。

ただし女性は家事や育児で労働市場から抜ける人が多い。

→ 保育施設の充実、柔軟な働き方(時短・在宅)支援が特に必要。

高齢者人口が多い地域の課題

胡屋、照屋、安慶田、諸見里などは75歳以上が多く「高齢化地域」。労働力データでは、高齢者は「完全リタイアが中心だが、一部は仕事を継続(特に70代前半で3割程度が就業)」。

高齢化が進む地域では、高齢者の健康維持や社会参加の仕組み、シニア向けの就労・ボランティアの場づくりが地域課題になる。

小規模地域(吉原、城前、八重島など)の課題

人口規模が小さく、年齢構成も偏りがち。労働力データと合わせると「世代バランスの崩れ → 労働力確保が難しい」ことが見える。こうした地域では、コミュニティ維持や交通支援が重要。地元には働き場が少なく、若者流出のリスクも高い。

まとめ

若者が多い地域 → 就職支援・地元雇用の創出が必要

働き盛り世代が多い地域 → 特に女性の働きやすさ支援が課題

高齢化地域 → 高齢者の活躍の場づくりと介護・福祉の充実が必要

小規模地域 → 労働力不足や若者流出への対策が課題

データ分析の体験が終わった方へ

1. 出てきた結果を元に、さらに知りたいことを質問してみよう。
2. 自分の関心のある課題テーマに合わせて、沖縄市のオープンデータを選び、分析してみよう。

沖縄市オープンデータマップを使って、複数データの可視化をしよう！

ChatGPTでは、グラフにして表示することが難しく、複数のデータを同じ表や地図上に重ねて表示するには、別のツールを使う必要があります。

IT技術の発展により、さまざまな分析ツールが使いやすくなっています。

今回は、地図上に人口データと各種施設の情報を重ねて表示してみましょう。

「沖縄市オープンデータマップ」を使用して、地図上でデータを可視化していきます。

使用するサイト: 沖縄市オープンデータマップ

<https://maps.bodik.jp/472115>

沖縄市オープンデータマップの使い方

1. 「沖縄市オープンデータマップ」へアクセスします。
2. 画面左側のサイドバーにて、「2.地図を選んでください」「3.位置を選んでください」から地図上に表示するデータを選択します。
3. 表示させたら、地図を拡大縮小させたりして、表示されたデータの確認を行います。

